

きかわだ STATION

自立と誇りある日本をつくる

越谷の同志「あぜがみ順平」さんのこと

自民党 高市早苗 新総裁誕生！／浅井明埼玉県議会議員 ご逝去

きかわだひとしが取り組む詳しい政策は下記QRコードから公式HPをご覧ください

自民党埼玉県第三選挙区支部
(衆議院議員黄川田仁志事務所)
電話 048-962-8005
FAX 048-961-8905



第 105 号

『きかわだステーション』
令和7年10月発行

公式ホームページ www.kikawadahitoshi.jp



越谷の同志「あぜがみ順平」さんのこと

衆議院議員の黄川田仁志です。今号では、私の親友であり、越谷市におけるまちづくりの仲間・同志でもある「あぜがみ順平」さんについて、お話ししたいと思います。

あぜがみ順平さんと出会ったのは、私がまだ国会議員になる前、越谷で活動をはじめた十数年前のことでした。当時の彼は一級建築士の専門知識を活かしたまちづくりの専門家として、地元・越谷の将来を真剣に考えていました。親交を深める中で、「このままでは越谷が元気を失ってしまうのではないか」「自分たちの手で越谷をもっと住みよいまちに変えていこう」——そんな思いを共有し、自然と志を同じくする仲間になっていきました。

私の選挙の際には、あぜがみさんは一人の友人として、そして地域の仲間として全力で支えてくれました。彼の支えや助言は、私にとってどれほど心強かったか計り知れません。政治家と建築士という立場の違いはあっても、私たちはいつも「どうすれば越谷を良くできるか」という共通の目的で話し合い、意見をぶつけ合ってきました。国の視点と民間の視点——その両輪があってこそ、より良いまちづくりが進むと私は思っています。

先月、高市早苗総裁が越谷に来られた際のことです。あぜがみさんは私に、「どうしても高市さんに伝えたいことがある」と相談してきました。➡



要望後、「越谷だるま」を高市早苗総裁に贈呈

その内容は、越谷市民の命を守る砦である越谷市立病院の経営改善についてでした。長年続く莫大な赤字をなんとかしたいという切実な思いからの発言でした。あぜがみさんは壇上に上がり、「地方の努力だけでは限界がある。国としても診療報酬制度の見直しなど、抜本的な改革を進めてほしい」と真摯に訴えました。その姿勢に高市総裁も深くうなずかれ、大変前向きな反応を示されました。

その場において、私は改めて「あぜがみ順平」という人物の素晴らしさを感じました。地域の課題を、国のリーダーに正面から伝え、建設的に議論できる——これは誰にでもできることではありません。彼は常に「越谷のため、市民のため」という信念を貫いているのです。

政治の世界では、国と地方がしっかりと信頼関係を築くことが何より大切です。 裏面に続く

地方分権の時代において、国と自治体はそれぞれの役割や責任を踏まえつつ、互いの立場を尊重しながら協力し合う関係が求められています。そのためには、地域のリーダーが課題を的確に把握し、将来へのビジョンを描けることが欠かせません。あぜがみさんは、まさにそうした資質を備えたリーダーだと私は確信しています。

思えば、私とあぜがみさんが出会った頃は、まだ何者でもない二人でした。夢を語り合い、未来を描きながら、地域の課題に立ち向かってきた年月を思うと、今こうしてそれぞれが責任ある

立場で活動できていることを、心からうれしく感じます。これからの越谷をどんなまちにしていけるか。その答えは、一人ひとりの市民の手の中にあります。私は国の立場から、あぜがみさんは現場のまちづくりの最前線から——それぞれの場所で精進しつつ、同じ夢を追いかけていきたいとします。どうか皆さんも、これからの越谷にご期待ください。そして、あぜがみ順平さんという誠実なリーダーの歩みに、ご注目いただきますようお願い申し上げます。

衆議院議員 黄川田仁志

自民党 高市早苗 新総裁誕生 ～新執行部体制決まる～



10月4日（土）自民党総裁選挙が行われ、高市早苗新総裁が誕生しました。党员票では、埼玉県は高市早苗候補が最多得票となりました。特に、埼玉3区の皆様におかれましては、大きなお力添えを賜りましたこと、心より感謝申し上げます。

10月9日（木）には、麻生太郎副総裁、鈴木俊一幹事長、小林鷹之政調会長、有村治子総務会長をはじめ、党本部の新執行部役員人事も決定。お隣埼玉2区の新藤義孝衆議院議員は組織運動本部長に就任されました。高市早苗新総裁の下、自民党一丸となって、出直して参りますので、引き続きのご指導、ご鞭撻のほど、よろしくお願い申し上げます。

【訃報】浅井 明 埼玉県議会議員の ご逝去を悼む

10月9日（木）、越谷市選挙区選出の浅井明埼玉県議会議員がご逝去されました。突然のことで、私をはじめ、黄川田仁志事務所一同、自民党越谷支部の皆様、浅井明後援会の皆様など、多くの越谷市民が驚き、深く悲しみに暮れています。

浅井県議には、私が越谷で政治家を志したときから、親子や兄弟のように愛情をそそぎ、育てていただきました。感謝しかありません。本当にありがとうございました。

心からの哀悼の意を捧げます。



浅井明県議と愛猫ミケちゃんと私。愛情あふれる人でした。

きかわだひとしとは…自民党5期目の衆議院議員。衆議院拉致問題特別委員会筆頭理事、同内閣委員会理事。埼玉3区選出。前党国防部会長、元衆院外務委員長、元内閣府副大臣、元外務大臣政務官。海洋政策の専門家として、日本の海洋政策をリード。元国連環境計画主任研究員。越谷市イワナリに妻と娘と在住。特技は剣道、空手、野球、落語。